

# 交野市教委ニュース

第52号 (平成28年12月19日発行)

## 「OSAKA スマホサミット2016」で発表しました

大阪府では、青少年が様々なネットトラブルに遭う事案が後を絶たないことから、学校関係者やPTA、警察などとともに、「大阪の子どもを守るネット対策事業」を実施しています。その一環として、府内の小中高校生がスマートフォン等の適切な使い方について考え、取り組んできた成果を発表する「OSAKA スマホサミット2016」が12月11日、大阪市立阿倍野区民ホールで開催されました。

OSAKA スマホサミットには、府内14の小中学校が参加しており、交野市からは第一中学校生徒会がメンバーとして活躍しました。また、交野市の4つの中学校生徒会の取組みが、「適切なネット利用対策実践事例コンクール」において、府の優秀賞に選ばれました。

併せて、藤が尾小学校の2名の児童が、10月に実施された「小学校3・4年生のためのスマホ・SNS安全教室」の感想を発表してくれました。

### 藤が尾小学校の児童2名がしっかり発表しました

ホールには、大勢の大人、中学生、総務省や大阪府庁の方がいるなか、しっかり、はっきりと、10月に兵庫県立大学の学生さんから指導を受けた時の感想等を話していました。



第一中学校生徒会が、交野の4つの中学校の取組みを代表して発表しました。生徒会交流会のことや啓発動画のこと、コンパクトに分かりやすく、制作した啓発動画も流しながらの発表でした

交野の中学校代表として、立派な発表でした(写真左2枚)。発表の後のパネルディスカッションにもパネラーとして参加しました。また、その後の表彰式で、「交野市四中学校生徒会交流会『ケータイ・スマホ・インターネットの利用と啓発について考える』」が優秀賞として表彰されました(写真右)。



府内14の小中高の児童生徒が、6月からワークショップを重ね、この日の発表を迎えました。皆さん、お疲れ様でした。各学校で、今後も活躍が期待されます。